

2025 年 8 月 7 日

各 位

徳島工場に新たな実験施設及び事務所棟を建設

四国化成ホールディングス(株)のグループ会社で化学品事業を展開する四国化成工業(株)〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：濱崎 誠〕は、徳島工場（徳島県板野郡北島町）において、実験施設及び厚生棟の機能を統合した新たな実験・事務所棟の建設を決定いたしました。

■背景と目的

徳島工場では、プール用殺菌・消毒剤「ネオクロール」及びその関連製品や、電子材料用途としてLED関連材料や半導体プロセス材料等の開発・製造を行っております。既存の実験棟や厚生棟の老朽化に加え、電子材料の需要増加や今後更に従業員の増加が見込まれる中で、実験器具や分析装置の設置スペースや会議室等の確保が課題となっています。こうした課題を解決するため、実験機能と厚生機能を統合した新たな実験・事務所棟の建設を決定いたしました。最新の実験設備と効率的なオフィスレイアウトを備え、従業員が安心・快適に働ける環境を実現するとともに、研究開発や業務の活性化を図ります。

■新棟の概要

- ・着工時期：2025 年 9 月
(新棟の着工は 2026 年 1 月)
- ・竣工予定：2027 年 10 月
- ・建築面積：835.71 m²
- ・延べ床面積：2,518.96 m²
- ・構造：地上 4 階建（地下なし）
- ・投資総額：非公表



※完成イメージ

省エネルギー性能に優れた高断熱外皮や高効率な空調・照明設備を導入し、環境に配慮してまいります。また、「ZEB Ready*」認証の取得を予定しており、環境負荷の低減とエネルギー効率の向上を両立する持続可能な施設運用を目指します。

* ネット・ゼロ・エネルギー・ビル・レディ 建物の年間一次エネルギー消費量を 50%以上削減した建築物に与えられる認証です。

四国化成グループは 2030 年にありたい姿を描いた長期ビジョン「Challenge1000」において、人材および職場環境への積極的な投資を重要施策と位置づけており、企業基盤の強化に取り組んでいます。今後も、従業員の働く環境の改善に積極的に取り組むとともに、地域社会や環境への配慮を重視し、持続可能な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

以 上

このリリースに関するお問い合わせは
四国化成ホールディングス(株) 経営企画室まで
TEL. 0877-21-4119